

## 令和5年度羽田空港の機能強化に関する都及び関係区市連絡会 分科会（第1回）

### 会議の概要

- 会議名 令和5年度羽田空港の機能強化に関する都及び関係区市連絡会 分科会（第1回）
  - 開催日 令和5年4月27日（木曜日）
  - 出席状況 東京都、港区、新宿区、江東区、品川区、目黒区、大田区、渋谷区、中野区、豊島区、北区、板橋区、練馬区、江戸川区、国土交通省
  - 議事の要旨
    - \* 国土交通省より、騒音測定結果や部品欠落報告等についての説明
- 

### 【主な意見及び国の回答等】

- ・ 降下角の引き上げに伴う騒音軽減効果を比較可能な測定局の中で、羽田空港からの距離がおおよそ中間の地点に位置している高輪台小学校と下水道事務所品川出張所の騒音軽減効果がその他の測定局と比較して大きい理由如何。  
⇒高輪台小学校、下水道品川出張所については、測定局が新経路の直下に位置していることから、その他の測定局と比較してより騒音軽減効果が表れたものと認識。なお、新経路から側方に位置している測定局においても、一定の騒音軽減効果を確認している。
- ・ 区民からも様々な意見、要望を受けている。安全性については部品欠落の説明を頂いたが、引き続き部品欠落が無くなるよう取組を進めていただきたい。また、固定化回避検討会での検討内容については早急かつ丁寧な説明と情報提供をお願いしたい。  
⇒部品欠落については、海外の事例も含めて情報収集を実施しており、最新の情報を踏まえ、安全性の強化を行っている。今後も最善を尽くして取り組む。固定化回避検討会については、昨年第五回検討会での議論等を踏まえ、引き続き、安全性評価などの必要な取組を鋭意実施している。できる限り速やかに情報提供できるよう、必要な取組を着実に進めてまいる。
- ・ 航空機の便数がコロナウイルス感染拡大前との対比で100パーセントに近い状況に戻ったことと、改めて住民説明会の開催について要望したい。これまではコロナウイルス感染拡大防止の観点から開催が困難という観点もあったかと思うが、現在はコロナも収まってきており、開催できるのではないか。特に、首都圏での騒音共有に係る考え方と固定化回避検討会に至った経緯などについては重点的に説明をお願いしたい。また、固定化回避検討会については、ある程度の結論が出た段階で、別途、説明会の開催をお願いしたい。

⇒説明会の実施については、タイミングや内容など、論点を整理した上で、都、関係区と相談しながら検討していきたい。固定化回避検討会についても、しっかりとしたプロセスを踏んで進めていく。

以上